

# 心の軌跡

東大阪市立縄手中学校  
＜道德通信＞第1号  
2022年7月19日（火）

「道德の授業とは“あなた自身で自分自身のよりよい生き方を考える”時間」

今の自分よりもっとよりよく生きることを考える時間

人の幸せも大切に作る人に、そういう心構えをつくる時間

なにより、教室で みんなで

優しい気持ち、あたたかい気持ち、また心が元気になったり、ちょっと勇気が持てたり、自分のことが好きになったり、誰かのこともわかってあげたいと思えるようになったり…

そして、みんなと一緒に先生も考える時間です。みんなと一緒に先生も心を動かす時間です。思ったこと、感じたこと、いっぱい聴かせてくださいね。いっぱい書いてみてくださいね。楽しみにしています。



## 1学期の道德の授業を振り返ってみよう！

あなたの「心に残った道德の授業」は何ですか？？友達や保護者の方と一度振り返ってみてください。2学期も道德は続いていきます。どんな道德の授業が待っているのか、楽しみにしててください！！

それでは7月までの＜道德＞の授業の内容を紹介します。

各学年の内容、3学年共通の内容の授業もあります。



## ～1年生～ 授業の様子「さかなのなみだ」

主題＜いじめのない集団＞



さかなの世界にもいじめがある。小さな学校のなかにも。せまい社会のなかにも。

他の人をいじめることの卑劣さ、また、誰に対しても公正・公平に接しようとする〈いじめのない集団〉について考えました。

### ～感想～

- ・私はいじめられたこともいじめたこともないけど今日の授業を受けて改めていじめは良くないと感じました。もしいじめられている子がいたらずっとそばにいてあげたいと思いました。
- ・私が思う「幸せな世の中」は誰も嫌な思いをしない世の中だと思うので、これからそんな世の中になるようにできることをしたいです。
- ・魚も人間も想う心はほとんど変わらないと思った。
- ・いじめている人もいじめられている人にも良いことはないし、楽しいことも何もないのでやる意味はないと思いました。
- ・いじめがなくなるのは時間がかかるけど、優しい人が増えればいじめも起きにくくなるのかなと思いました。

## ～2年生～ 授業の様子「五月の風－ミカー」

主題＜本当の友達＞



スマートフォンを持たないことで疎外されている部活動の友達を気にしつつも、周囲の意見に合わせてしまう主人公。相手にとって心から信頼できる友達〈本当の友達〉とはどんな友達かを考えました。

### ～感想～

- ・みんなが反対の意見を持っていても流されずに自分のことを信じることが大事だと思った。もしそれで流されていたら、友達を傷つけるかもしれないから気を付けようと思った。
- ・本当の友達とは心と心でつながっているのだとわかりました。
- ・相手をおもいやり、互いに楽しく幸せになれることを「友達」と呼ぶとわかった。友達はなるものではなく築くもの！
- ・この2人の関係をお互いが崩したくないからこんなにも泣けるんだと思いました。
- ・見方を変えると全然違うなと思いました。この後、仲良くいったんじゃないかと思いました。

## ～3年生～ 授業の様子「風の電話」

主題＜家族愛＞



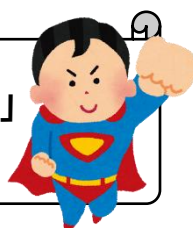
山の上に置かれた電話。誰もが自由に使えるが、実はそれは電話線のつながっていない電話でした。実際に、東日本大震災のあと、設置された風の電話ボックスをモデルにしたもので、大切な人に想いを伝えることの大切さについて、「風の電話」を通して気付きました。

### ～感想～

- いつ何が起ころるか分からなくて、でもいつかは終わりが来るから、終わった時に自分も周りにも後悔がない生き方をしたい。
- 1度亡くなってしまった人が戻ってくることはないけど、思いを伝える電話があるのはすてきだなと思いました。その電話はみんなに苦しみや不満をなくすものなのかなと思っています。
- 人に何かを伝えるのは難しいけど、伝えることでいいこともあると思った。
- 大切な人が急に亡くなったら普段から想いを伝えていないと後悔が残ると思いました。だから、生きているうちに想いを伝えておきたいです。
- 誰もいないところで自分が伝えたいことを伝える場というのは、とても人を楽にすると思うので、そういう場がもっと増えてほしいと思いました。

## ～全学年～ 授業の様子「君はどこかでヒーロー」

主題＜個性の伸長＞



身近なクラスメイトに、日頃から感じているその人のいいところや、行事を通してわかったいいところをカードに書き、普段の学校生活では伝えられない気持ちを伝え合いました。

### ～感想～

- 今思い返せば、友達のいいところってけっこうあるなと書いていて思いました。みんなに自分のいいところを書いてもらって、それを見てふわふわした気持ちになりました。
- 自分が書いたのはあまり話したことがない人だったけど、探せばいろんなところでいいことをしているし、いいところがいっぱい見つかりました。

- みんなが自分のことをどう思っているのかがわかり、泣きそうになった。
- 自分が感じていないところをみんなは気付いてるんだなと思い不思議な気持ちになりました。

- いつも会っているからこそ素直に「ありがとう」って言えないのかなと思った。自分では見えないところも見てくれて嬉しかった。

- 友達や自分のいいところをたくさん発見して伝えることは大切だと思った。恥ずかしいけどこれからもやっていきたい。

- 自分にもみんながヒーローだと思う行動があってすごく嬉しかったです。

- もらうとやっぱり嬉しい気持ちになるので、ありがとうの気持ちを伝えるのは大切だと思いました。優しい気持ちになりました。

- しっかり友達のいいところを考えてメッセージを渡すことができた。3人の子からメッセージをもらって嬉しかった。

- 普段話さない子もそんな風に思ってくれていたんだと思って嬉しかった。人から思われていることは大切にしようと思った。

- あまり感謝する機会がないから伝えることができてよかったけど、少し照れくさかったです。感謝を伝えるのは大事だなと思いました。

- いつもは伝えられない感謝をメッセージで書くことで伝えることができたと思います。伝えるだけではなく、伝えられて嬉しかったです。これからは普段からたくさんの人のいいところを探していきたいと思います。

### 保護者の方へ

1学期は読みものだけではなく、ソーシャルスキルを使った道徳の授業も行いました。一人ひとりが自分の心と向き合い、クラスみんなとたくさんのことを考えることができました。ご家庭でも、お子さまと道徳の授業の内容をたくさんお話しいただけたらと思います。今後も道徳の授業の様子をお伝えしていきたいと考えております。